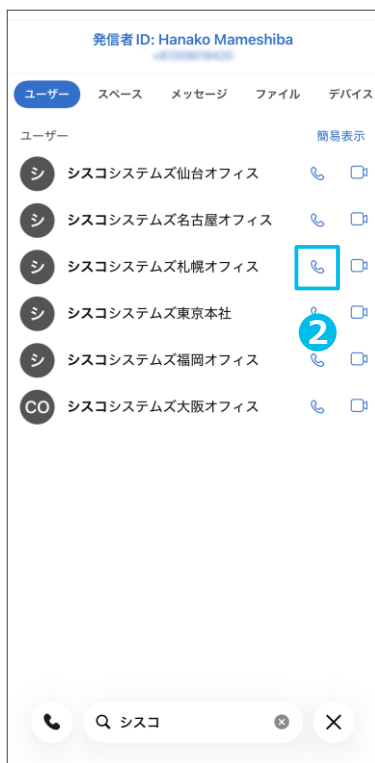
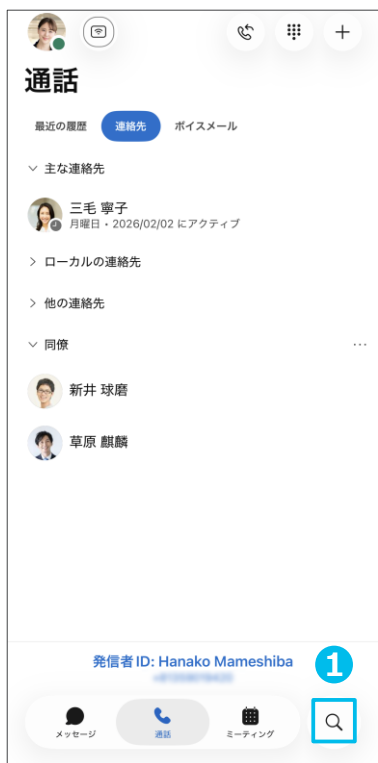


1 電話帳 (iPhone)

一般的なビジネスフォンと同様に「**個人の専用電話帳**」と「**組織の共有電話帳**」をサポート、さらにスマートフォンの連絡先（電話帳）とも連携可能です。



Webex Callingのおすすめポイント

Webex アプリでは次のように豊富なソースから連絡先を検索できます。

- 専用電話帳（Webexアプリの連絡先）
- 共有電話帳（クラウド管理ポータル^{*1}の連絡先^{*1}）
- Webexアプリでチャット可能なユーザー
- スマートフォンの連絡先アプリ



注意：五十音順表示には非対応

Webex Callingの連絡先には「ふりがな」フィールドがないため、連絡先の五十音順表示には非対応です。

必要に応じて、五十音順表示に対応したスマートフォンの連絡先アプリを使用して、発信時にWebexアプリを選択しましょう。

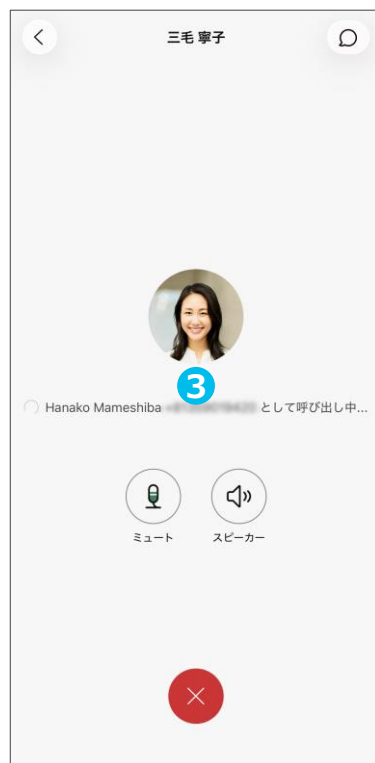
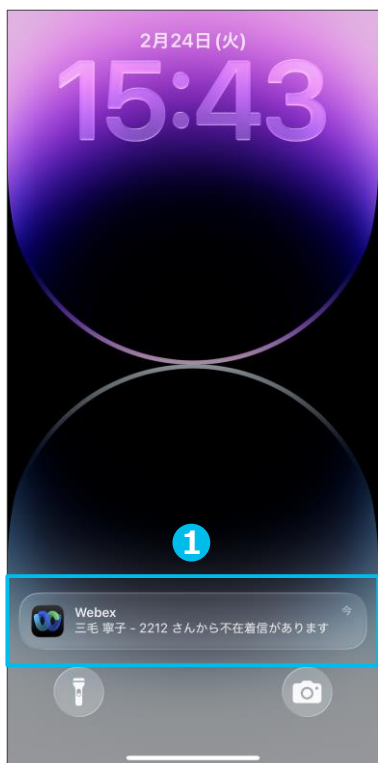


電話帳（連絡先）検索からの発信例：① [検索] アイコンをタップして文字列を入力。検索結果に表示された連絡先の② [音声通話] アイコンをタップして発信。③ 発信先が応答したら通話。

^{*1} 共有電話帳の連絡先は、各ユーザーがアプリから検索できるだけでなく、検索してから専用電話帳に登録することもできます。

② 発着信履歴 (iPhone)

一般的なビジネスフォンと同様に「**発着信履歴**」をサポート、さらに「**不在着信**」通知や「**着信拒否**」（ブロック）などのアプリならではの機能もサポートします。



Webex Callingのおすすめポイント

発着信履歴では、不在着信だけのフィルタ表示が可能です。

また、履歴をタップすると、発着信の時間や通話時間を確認できるだけでなく、電話帳に未登録の番号なら連絡先に追加したり、しつこい営業電話などの番号なら着信拒否（ブロック）したりすることもできます。



不在着信通知からの発信例：① [不在着信] 通知をタップしてWebexアプリに移動。発着信履歴に表示された連絡先の② [音声通話] アイコンをタップして発信。③ 発信先が応答したら通話。

③留守番電話 (iPhone)

一般的なビジネスフォンと同様に「留守番電話」をサポート、さらに「録音されたメッセージの文字起こし」や「留守番電話のスケジュール」が可能です。



留守番電話（ボイスメール）の再生例：①「ボイスメール」タブをタップ。②ボイスメールをタップして開封。③「再生」ボタンをタップして再生。

Webex Callingのおすすめポイント

個人の電話番号にはスマートフォンやPCのアプリの「勤務時間」スケジュール機能、会社や部署の代表電話番号にはクラウド管理ポータル「営業時間」スケジュール機能を活用することで、勤務時間外や営業時間外には自動的に留守番電話を設定することができます。



また、留守番電話機能の正式名称「ボイスメール」の名のとおり、録音されたメッセージ（音声ファイル）をメール添付で受信して確認することもできます。



4 通話転送 (iPhone)

一般的なビジネスフォンと同様に「**保留転送**」と「**呼出状態転送**」をサポートします。



通話を保留したら、①「**転送**」をタップ。必要に応じて電話帳を検索してから②転送先ユーザをタップ（このとき、転送先ユーザのステータスを確認可能）。③「**最初に通話**」をタップして**保留転送**、「**転送**」をタップして**呼出状態転送**を選択可能。

Webex Callingのおすすめポイント

Webexアプリなら②のように転送先ユーザのステータスがわかるため、たとえば同僚が通話中や会議中の場合は、通話相手を待たせずに同僚が電話に出られないと伝えることができます。代表的なステータスアイコンを紹介します。

- 10分以内にアクティブ
- ☎ 通話中
- ❌ 応答不可
- 📺 通話中

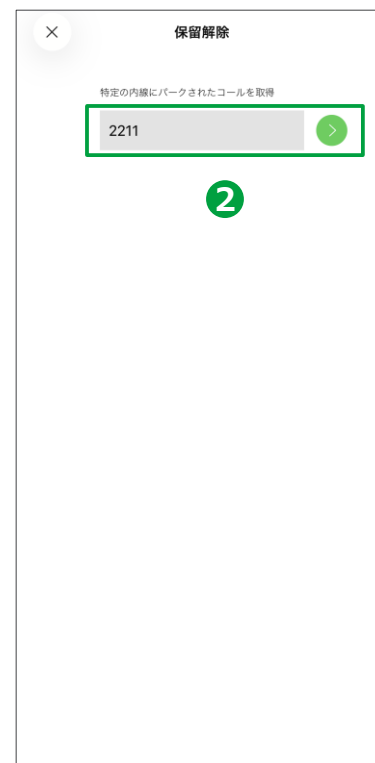
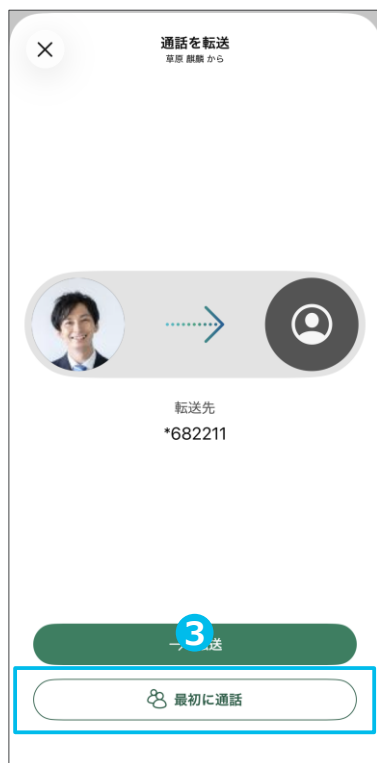
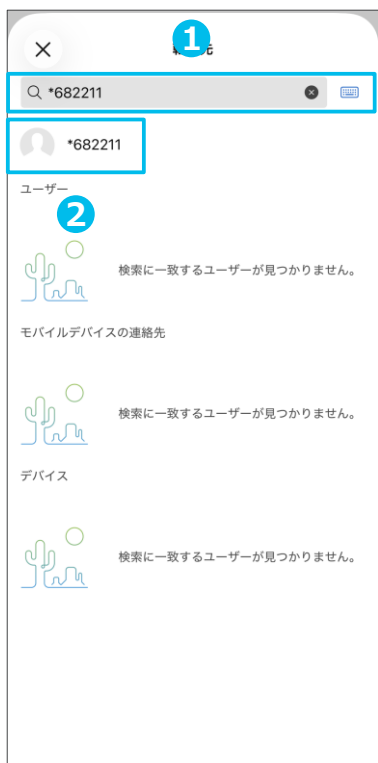


一般的なビジネスフォンとのちょっとした違い

取り次ぎ後に受話器を置く「ガチャン」という音を合図に「これから相手とつながる」と判断していたユーザは（タップ操作による転送では音がしないため）最初は少しだけ戸惑うかもしれません。

⑤ パーク保留 (iPhone)

一般的なビジネスフォンと同様に「パーク保留」（コールパーク）をサポートします。



コールパークダイレクトとグループ

Webex Callingでは、左の手順のような「コールパークダイレクト」と「コールパークグループ」をサポートします。ダイレクトでは、ユーザが内線番号を指定してパーク保留するため、「*68+保留先の内線電話番号」のキーパッド操作が必要です。グループでは、Webex管理者があらかじめ指定した内線番号にパーク保留するため、タップ操作だけでOKです。



通話を保留するユーザ：通話中に転送画面に移動し、①「*68+保留先の内線電話番号」を入力、②入力結果をタップ、③「最初に通話」をタップでパーク保留。

通話を再開するユーザ：①「保留解除」アイコンをタップ*1、②保留先の内線電話番号を入力して「ピックアップ」ボタンをタップで再開。

*1 「保留解除」アイコンがない場合は、ダイヤルパッドで「*88+ 保留先の内線電話番号」を入力して発信します。たとえば、保留先の内線電話番号が「2211」の場合は「*880402」を入力して発信します。

1 電話帳 (Android)

一般的なビジネスフォンと同様に「**個人の専用電話帳**」と「**組織の共有電話帳**」をサポート、さらにスマートフォンの連絡先（電話帳）とも連携可能です。



Webex Callingのおすすめポイント

Webex アプリでは次のように豊富なソースから連絡先を検索できます。

- 専用電話帳（Webexアプリの連絡先）
- 共有電話帳（クラウド管理ポータルでの連絡先^{*1}）
- Webexアプリでチャット可能なユーザ
- スマートフォンの連絡先アプリ



注意：五十音順表示には非対応

Webex Callingの連絡先には「ふりがな」フィールドがないため、連絡先の五十音順表示には非対応です。
必要に応じて、五十音順表示に対応したスマートフォンの連絡先アプリを使用して、発信時にWebexアプリを選択しましょう。

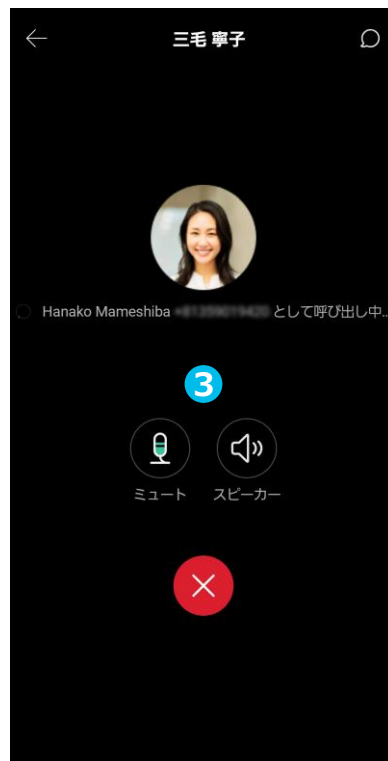
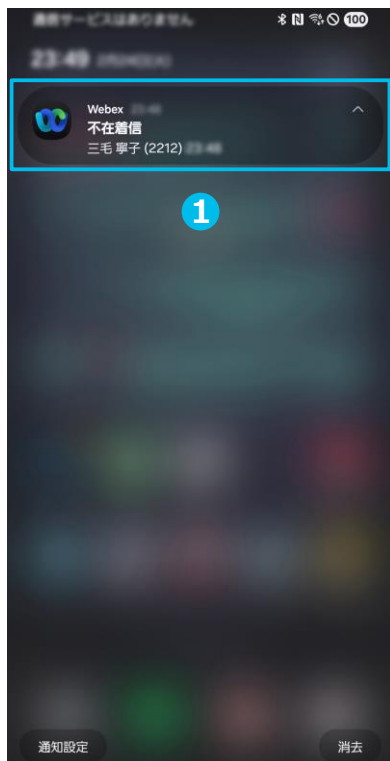


電話帳（連絡先）検索からの発信例：① [検索] アイコンをタップして文字列を入力。検索結果に表示された連絡先の② [音声通話] アイコンをタップして発信。③ 発信先が応答したら通話。

^{*1} 共有電話帳の連絡先は、各ユーザがアプリから検索できるだけでなく、検索してから専用電話帳に登録することもできます。

② 発着信履歴 (Android)

一般的なビジネスフォンと同様に「**発着信履歴**」をサポート、さらに「**不在着信**」通知や「**着信拒否**」（ブロック）などのアプリならではの機能もサポートします。



Webex Callingのおすすめポイント

発着信履歴では、不在着信だけのフィルタ表示が可能です。

また、履歴をタップすると、発着信の時間や通話時間を確認できるだけでなく、電話帳に未登録の番号なら連絡先に追加したり、しつこい営業電話などの番号なら着信拒否（ブロック）したりすることもできます。



不在着信通知からの発信例：① [不在着信] 通知をタップしてWebexアプリに移動。発着信履歴に表示された連絡先の② [音声通話] アイコンをタップして発信。③ 発信先が応答したら通話。



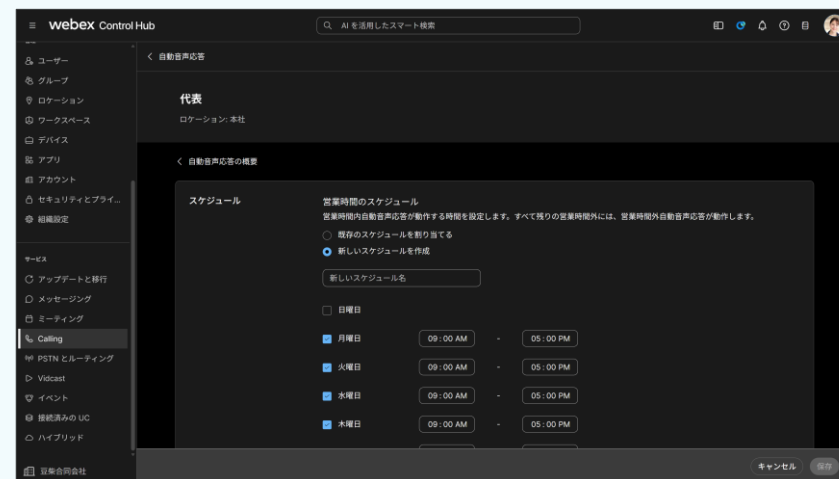
③留守番電話（Android）

一般的なビジネスフォンと同様に「留守番電話」をサポート、さらに個人の電話番号でも会社や部署の代表電話番号でも「留守番電話のスケジュール」が可能です。



Webex Callingのおすすめポイント

個人の電話番号にはスマートフォンやPCのアプリの「勤務時間」スケジュール機能、会社や部署の代表電話番号にはクラウド管理ポータル「営業時間」スケジュール機能を活用することで、勤務時間外や営業時間外には自動的に留守番電話を設定することができます。



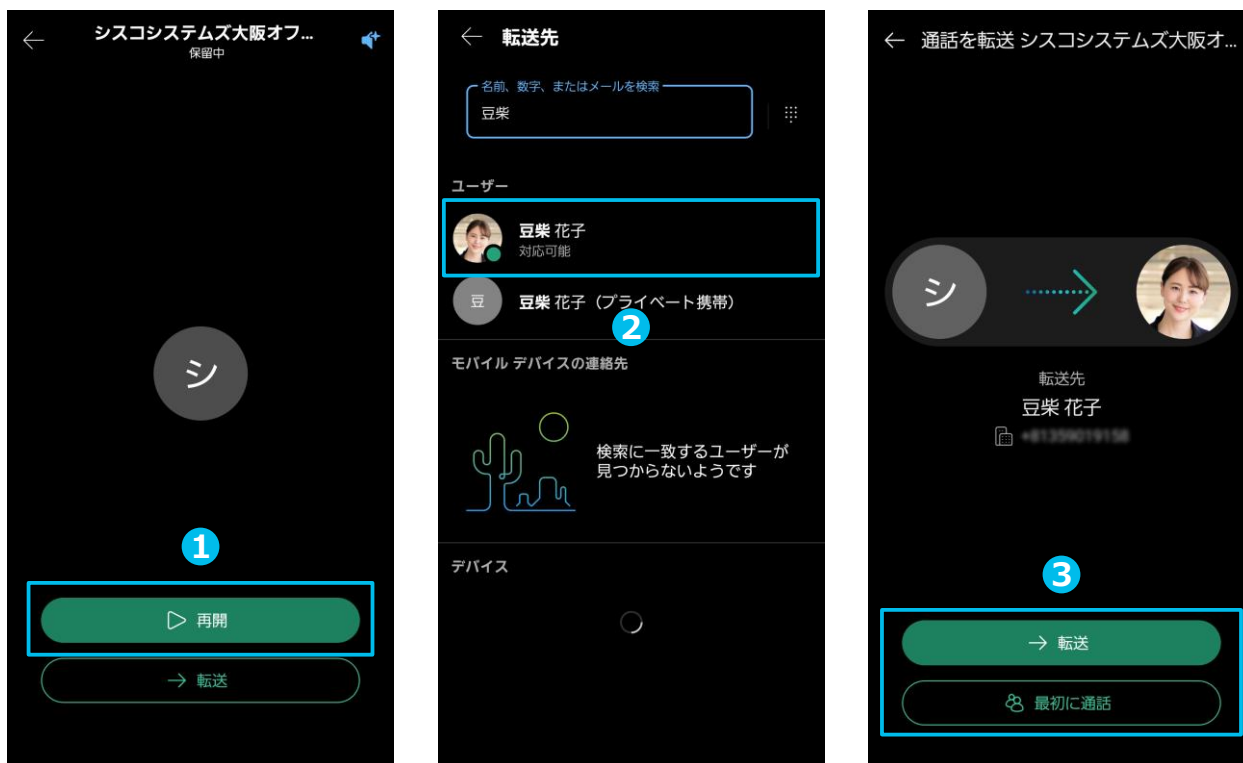
留守番電話（ボイスメール）の再生例：①「ボイスメール」タブをタップ。②ボイスメールをタップして開封。③「再生」ボタンをタップして再生。

また、留守番電話機能の正式名称「ボイスメール」の名のとおり、録音されたメッセージ（音声ファイル）をメール添付で受信して確認することもできます。



4 通話転送 (Android)

一般的なビジネスフォンと同様に「**保留転送**」と「**呼出状態転送**」をサポートします。



通話を保留したら、①「**転送**」をタップ。必要に応じて電話帳を検索してから②転送先ユーザをタップ（このとき、転送先ユーザのステータスを確認可能）。③「**最初に通話**」をタップして**保留転送**、「**転送**」をタップして**呼出状態転送**を選択可能。

Webex Callingのおすすめポイント

Webexアプリなら②のように転送先ユーザのステータスがわかるため、たとえば同僚が通話中や会議中の場合は、通話相手を待たせずに同僚が電話に出られないと伝えることができます。代表的なステータスアイコンを紹介します。

- 10分以内にアクティブ
- 📞 通話中
- ❌ 応答不可
- 📺 通話中

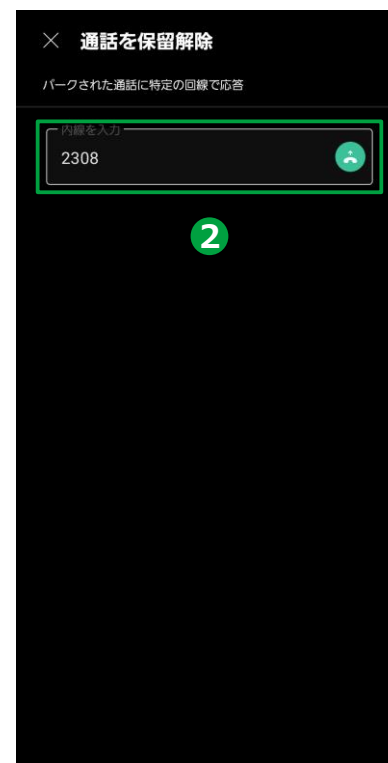
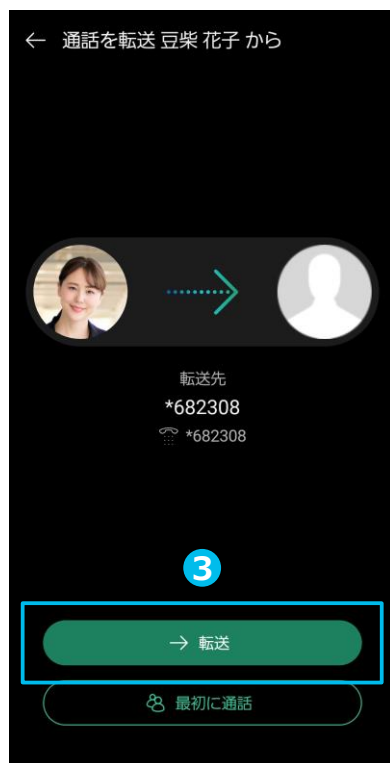


一般的なビジネスフォンとのちょっとした違い

取り次ぎ後に受話器を置く「ガチャン」という音を合図に「これから相手とつながる」と判断していたユーザは（タップ操作による転送では音がしないため）最初は少しだけ戸惑うかもしれません。

⑤ パーク保留 (Android)

一般的なビジネスフォンと同様に「パーク保留」（コールパーク）をサポートします。

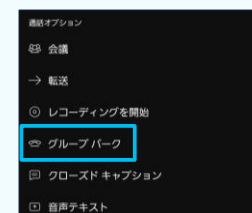


コールパークダイレクトとグループ

Webex Callingでは、左の手順のような「コールパークダイレクト」と「コールパークグループ」をサポートします。

ダイレクトでは、ユーザが内線番号を指定してパーク保留するため、「*68+保留先の内線電話番号」のキーパッド操作が必要です。

グループでは、Webex管理者があらかじめ指定した内線番号にパーク保留するため、タップ操作だけでOKです。



通話を保留するユーザ：通話中に転送画面に移動し、①「*68+保留先の内線電話番号」を入力、②入力結果をタップ、③「最初に通話」をタップでパーク保留。

通話を再開するユーザ：①「保留解除」アイコンをタップ*1、②保留先の内線電話番号を入力して「ピックアップ」ボタンをタップで再開。

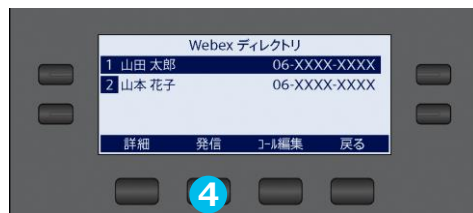
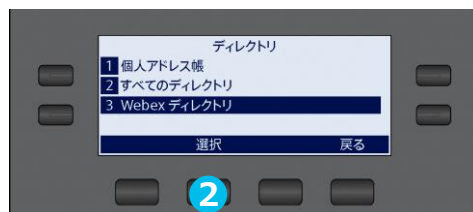
*1 「保留解除」アイコンがない場合は、ダイヤルパッドで「*88+ 保留先の内線電話番号」を入力して発信します。
たとえば、保留先の内線電話番号が「2211」の場合は「*880402」を入力して発信します。

①電話帳（IPフォン）

一般的なビジネスフォンと同様に「**個人の専用電話帳**」と「**組織の共有電話帳**」をサポートします。

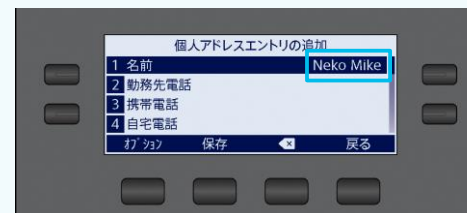


連絡先（電話帳）ボタンでも操作可能



注意：日本語入力には非対応

IPフォンでは日本語入力をサポートしていません。
専用電話帳に連絡先を登録する場合、および共有電話帳で連絡先を検索する場合は、ローマ字などで工夫する必要があります。



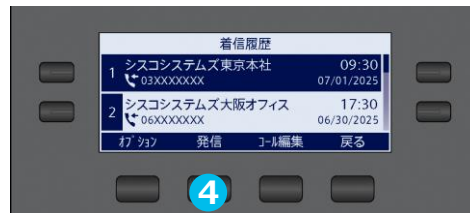
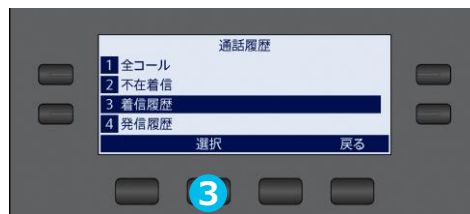
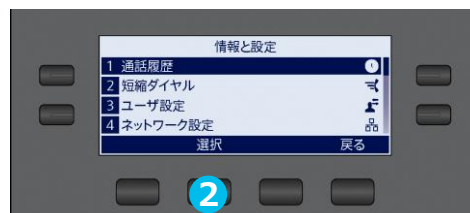
キーパッドで
トグル入力



共有電話帳からの発信例：① [連絡先] をプッシュ。[Webexディレクトリ]（共有電話帳）を選択して② [選択] をプッシュ。名前またはメールアドレスに含まれる文字列を入力して③ [検索] をプッシュ。発信先を選択して④ [発信] をプッシュ。

② 発着信履歴 (IPフォン)

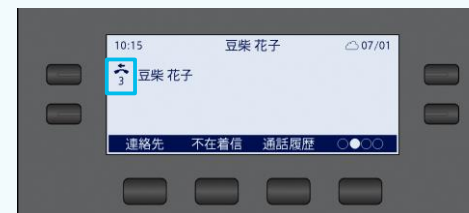
一般的なビジネスフォンと同様に「**発着信履歴**」をサポート、さらに「**不在着信**」がある場合はアイコンでわかりやすく表示します。



着信履歴からの発信例：① [設定] ボタンをプッシュ。[通話履歴] を選択して② [選択] をプッシュ。[着信履歴] を選択して③ [選択] をプッシュ。発信先を選択して④ [発信] をプッシュ。

Webex Callingのおすすめポイント

未確認の不在着信がある場合は回線ステータスアイコンで表示します。アイコンの下の数字は未確認の不在着信数です。



注意：フォントサイズ調整には非対応

ビジネスフォンの中にはフォントサイズを調整できる機種もありますが、NTT西日本が提供しているIPフォンではフォントサイズ調整をサポートしていません。

③留守番電話（IPフォン）

一般的なビジネスフォンと同様に「留守番電話」をサポート、さらに個人の電話番号でも会社や部署の代表電話番号でも「留守番電話のスケジュール」が可能です。



留守番電話の再生例：①「ボイスメール」ボタンを押し。音声ガイダンスに従ってパスコードを入力するなど②キーパッドを押し。

Webex Callingのおすすめポイント

個人の電話番号にはスマートフォンやPCのアプリの「勤務時間」スケジュール機能、会社や部署の代表電話番号にはクラウド管理ポータル「営業時間」スケジュール機能を活用することで、勤務時間外や営業時間外には自動的に留守番電話を設定することができます。



また、留守番電話機能の正式名称「ボイスメール」の名のとおり、録音されたメッセージ（音声ファイル）をメール添付で受信して確認することもできます。



④通話転送（IPフォン）

一般的なビジネスフォンと同様に「保留転送」と「呼出状態転送」をサポートします。



ビジネス電話機能まめ知識

「保留転送」は転送先の第三者と通話してから転送する方法、「呼出状態転送」は転送先の第三者とは通話せずにそのまま転送する方法です。たとえば、転送先の同僚がすぐそこにいる場合は、通話せずに直接声をかけてから転送する呼出状態転送が便利です。



一般的なビジネスフォンとのちょっとした違い

取り次ぎ後に受話器を置く「ガチャン」という音を合図に「これから相手とつながる」と判断していたユーザは（タップ操作による転送では音がしないため）最初は少しだけ戸惑うかもしれません。

通話中に①「転送」を押しして保留。転送先の電話番号を入力または電話帳から選択して②「発信」を押し。転送先が応答する前に③「転送」を押しで呼出状態転送、転送先と通話してから④「転送」を押しで保留転送。

⑤ パーク保留（IPフォン）

一般的なビジネスフォンと同様に「パーク保留」（コールパーク）をサポート、ワンボタンで保留・再開できる「コールパークボタン」も設定可能です。



通話を保留するユーザ：通話中に①【パーク】をプッシュ、保留先の内線電話番号を入力して②【発信】をプッシュでパーク保留。**通話を再開するユーザ：**①【パーク解除】をプッシュ、保留先の内線電話番号を入力して②【発信】をプッシュで再開。

Webex Callingのおすすめポイント

一般的なビジネスフォンのパーク保留ボタンと同様に、ワンボタンプッシュで保留・再開できる「コールパークボタン」を設定できます。



多数のボタンが必要な場合

回線ボタンには共有回線や仮想回線、コールパーク、スピードダイヤルなど、さまざまな機能を割り当てることができます。多数のボタンが必要な場合にはCisco IP Phone 7861を推奨します。